



牛島小学校 校長室便り



吉野川市立
牛島小学校
校長室

R 5. 9. 2 9

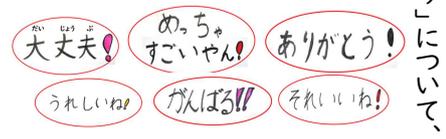
「暑さ寒さも彼岸まで」と言われてきましたが、彼岸を過ぎてまだまだ暑い日が続いています。そんな中でも、子供たちは元気いっぱい学校生活を送っています。

「ポジティブに」元気いっぱい牛島小学校

二学期から新たにスタートした「よりよい学校を目指してのポジティブな行動目標」への取組が具体的に始まりました。六年生が朝会で三つの行動目標について具体的な活動内容を示し、全校に呼びかけました。これからもその活動の様子や成果をお知らせしていきます。思いがけない言葉を使おう

自分たちで考えて行動する目標		
自分で考えて よりよい学びをしよう	きまりを守って よりよい生活をしよう	思いやりの心を持って よりよい関わりを広げよう
ポジティブな言葉を使おう	整理整頓をしよう	「ありがとう」を伝えよう

今回は「ポジティブな言葉を使おう」について、どんな言葉を使おうかと、六年生が示してくれたことを紹介します。みんなが明るく元気になる言葉として下に示した言葉を挙げてくれました。校内にも掲示し、これからも学校全体で「ポジティブな言葉」を増やしていきます。



校内体験発表会

夏休みに子ども達が取り組んだ自由研究を学級で発表した後、校内体験発表会で学級の代表者が発表しました。どの発表も大変興味深いものばかりでした。発表する側も聞く側も大変素晴らしい態度で、有意義な発表会となりました。本校の子ども達の自由研究は、テーマも内容も充実していてそれが伝統となっています。保護者の皆様のご協力に心から感謝いたします。



ICTボランティア

九月六日に県のICTボランティアの方が三名来て、タブレットの使い方を一年生に教えてくださいました。アサガオの写真を取り込み、記録を書き込んで観察日記を作成しました。長時間の作業にも子ども達は集中を切らさず取り組んでいました。



予告なしの避難訓練(地震)

八月二十八日に行った避難訓練と違い、今回は、休み時間に子ども達がそれぞれ場所で遊んでいる時間に予告なしで避難訓練を行いました。突然の地震(訓練)の知らせに戸惑いながらも、全員が頭や体を守り、一次避難が素早くできていました。中には、友だちに避難する場所や方法を声かけている姿も見られました。いつ、どこで起こるかもしれない災害に対して、自分で考え行動し自分と周りの人の命を守る力を身に付けさせていきたいと思えます。



児童会引継ぎ式

九月二十七日、前期児童会から後期児童会への引継ぎ式を全校で行いました。前期・後期合わせて八名の役員がいさつをしました。どの子のあいさつも責任感と充実感にあふれていました。牛島小学校をよりよい学校にしようという思いを全校児童が真剣に聞いていました。

これまで、前期の児童会役員が中心となって行った集会活動やスマイリー委員会による活動で学校が元気いっぱいになってきました。これからも、後期役員を中心に、全校で力を合わせてポジティブに取り組んでいきたいと思います。



楽焼き教室

毎年恒例として取り組んでいる全校での楽焼き教室を九月二十八日に行いました。各学年のテーマをもとに、講師の方に教えていただきながら思い思いの形ができあがっていました。二週間ほど乾かして焼いて形を整えた後、色付けをして焼成してできあがりとなりました。

子ども達は色を付けて焼き上がった自分の作品を想像しながら意欲的に取り組んでいました。互いの作品のよさも見つけ合いながら楽しい制作活動ができました。



バケツ米づくり(稲刈り)

五年生がJAの方の指導の下、七月十五日に植えた稲が実り、九月二十八日に稲刈りをしました。三、五本の苗から二十本以上の稲に成長し稲穂がたくさん実りました。

「米作り」のまともな体験として体験した稲刈りは子ども達にも心に残る体験となりました。農家の人の努力や工夫、これからの日本の米作りについて改めて考えることができました。自分たちだったら、どんな米作りをしていくかを考え話し合った体験を、未来を切り拓いていく力へと繋げていきたいと思います。

